



<10月号>

# 朝三中だより

朝霞市立朝霞第三中学校  
令和4年10月3日発行

〒351-0023

朝霞市溝沼 1043-1  
TEL 048 (464) 7575  
FAX 048 (467) 4742

<目指す学校像> 一人一人が輝き 感動と笑顔あふれる学校

## 学問の秋

校長 杉山 巖

10月に入り、秋も徐々に深まり、早いもので**令和4年度も後半戦**を迎えます。世間では、新規感染者の数が減少傾向にあり、新型コロナ感染の第7波の影響で延期になっていた「全国旅行支援」を10月11日から開始するニュースが流れ、経済の活性化に舵が切られています。医療機関からの感染状況の報告も簡素化していくようです。しかし、新型コロナの脅威が無くなったわけではありません。もちろんワクチンを接種した人が多くなったり、すでに感染して免疫を獲得した人が多くなったりなど、新規感染者の数も減り、また重症化もしにくくなっているようですが、学校で集団感染するようなことがあれば、その影響は大きいところです。**学校は引き続き、感染症対策を行って教育活動を止めないようにしていきます。**

その中で、9月に実施した**3年生の修学旅行**では、生徒一人一人がしっかり健康管理や感染症対策を行い、意識を高く持って行動した結果、**体調を崩す者がほとんどいない修学旅行**とすることができました。

また10月1日から始まった運動部の**新人体育大会兼県民スポーツ大会**に向けても、各部でマスクをつける場面と外す場面を分けて練習してきました。その成果が現れてくれることを期待しています。

そして、この後も大きな行事として**合唱コンクール**があります。3学期になれば2年生は**スキー林間学校**、1年生は**職業体験学習**を予定しています。どれも感染のリスクの高い活動ですが、**練習方法や実施の仕方を工夫しながら、実施していきたいと考えています。**

さて、**秋**といえば、〇〇の秋とか秋の〇〇週間、秋の〇〇月間と言われるものが多々あります。学問（勉強）の秋、読書の秋、芸術の秋、食欲の秋、スポーツの秋、秋の交通安全週間、秋の防災週間、秋の火災予防運動など、いろいろなどころでそれにまつわる催しもあつたりします。

文化的なものについては、秋分の日前後を境に昼の時間より夜の時間が長くなり、まとまった時間があること、また気温や湿度も過ごしやすい時期であることなどから、**学問（勉強）や読書に最適な時期**と考え、そのように言われているのでしょう。

また様々な〇〇週間などは、**季節的に注意しなければならないこと**に対して啓蒙活動するために設けられたのでしょう。早く暗くなることに対応した交通安全、台風シーズンの注意喚起、これから乾燥する冬に向けての安全対策などを広く呼びかけています。

まとまって何か行うということでは、埼玉県では**11月1日から7日まで**を「**彩の国教育週間**」として、家庭、学校、地域社会の連携のもとに、教育に関する様々な取組を行う期間としていますが、三中でも日程は若干異なりますがこの時期に**学校公開を実施**します。

ところで、生徒の皆さんはこの**秋の夜長をどう過ごす**のでしょうか。秋は行事もありますが、テストもあります。日没に合わせて部活動の終了時刻も早くなり、少しですが自分の時間が増える時期です。勉強に関しては「計画的に」などと言われていると思いますが、年度の後半のスタートに当たり自分の状況をチェックして、この**学問に最適な時期を充実させて**過ごしてください。